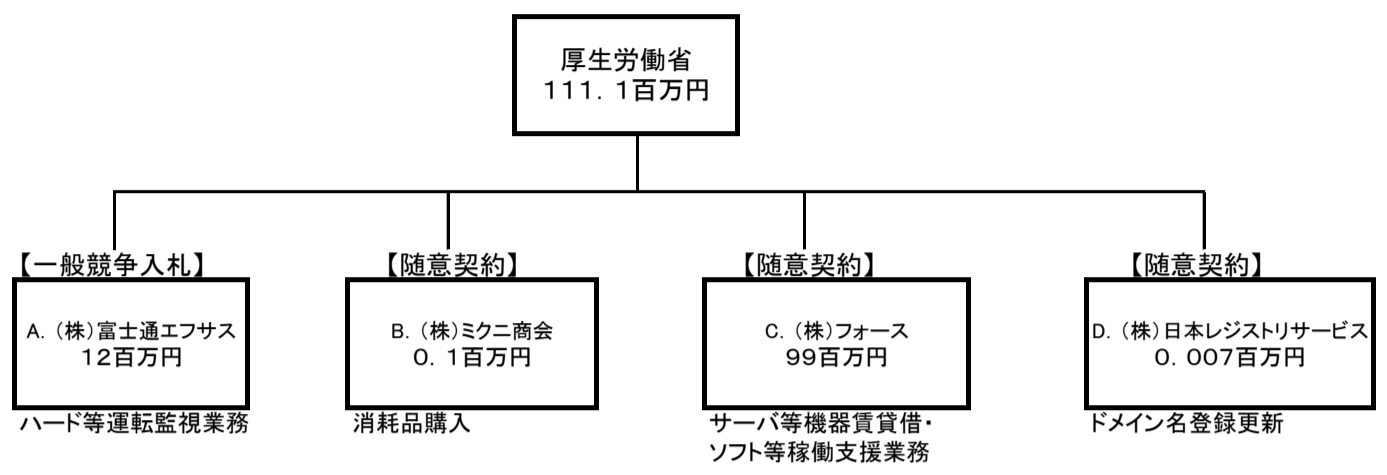


行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	ハローワークインターネットサービスシステム運営費	担当部局庁	職業安定局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成11年度～平成22年度	担当課室	労働市場センター業務室	労働市場センター業務室長			
会計区分	労働保険特別会計雇用勘定	施策名	Ⅱ-1-1ハローワークの需給調整機能の強化、労働者派遣事業の適正な運営確保により、労働力需給のミスマッチ解消を図る				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	「21世紀を切りひらく緊急経済対策」 (平成9年11月18日「経済対策閣僚会議」決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	ハローワークで受理した求人情報等についてインターネットを利用して提供し、仕事を探している者が自ら求人情報を検索することによって、求人・求職の結合を図ることを目的としている。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	平成14年1月より全国の求人情報の提供を開始し、全国のハローワークで受理した求人情報(求人事業主の意向により、事業所名、所在地、電話番号の提供を行っている。)以外にも、雇用保険等の手続き、種助成金等の制度や手続き、ハローワークの所在地等の雇用に関する情報を提供している。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	511.9	475.3	119.2	0	0
		補正予算	0	0	0	0	
		繰越し等	0	0	0	0	
		計	511.9	475.3	119.2	0	
	執行額	436.7	376.5	111.1			
執行率(%)	85.3%	79.2%	93.2%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	システム運営費のため成果目標を示すことが困難である。	成果実績	—	—	—	—	—
		達成度	—	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	システム運営費のため活動指標を示すことが困難である。	活動実績 (当初見込み)	—	—	—	—	—
			—	—	—	()	
単位当たりコスト	— (円/)	算出根拠	—				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	計	0	0				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	「支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。」の点検項目については複数の契約形態があるため「-」としている。当該事業においては一般競争入札1件、随意契約3件である。
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	平成18年からの職業安定行政関係業務システム最適化計画に基づき、平成22年度中にハローワークシステムへの移行を完了したため、平成23年度以後の予算要求は行っていない。 なお、平成22年度においては、特定の事業者でしか実施できない事項に限り随意契約により調達を行い、その他の事項については一般競争入札により調達を行い、調達の適正を確保しているところである。		
予算監視・効率化チームの所見			
	-		-
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
			-
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補
足する)
(単位:百万円)



A. (株)富士通エフサス					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
運用経費	ハード等運転監視業務(入札)	12.0			
計		12.0	計		0
C. (株)フォース					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
賃貸借費	サーバ等機器賃貸借	40.0			
運用経費	ソフト等稼働支援業務	33.0			
運用経費	サーバ等機器撤去	26.0			
計		99.0	計		0
			費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
2	(株)富士通エフサス	ハード等運転監視業務	12	1者	82%

C

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)フォース	サーバ等機器賃貸借・ソフト等稼働支援業務	99	随意契約	